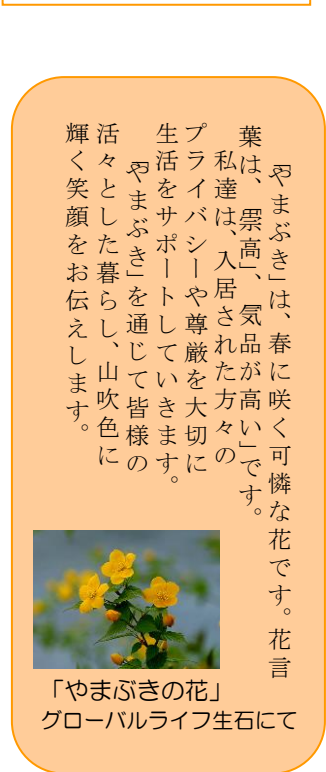




『十六周年の』挨拶

コロナ禍の中ではありますが、グローバルライフ生石は八月一日をもって開所十六周年を迎えます。今日までのご支援に
対し深く感謝申し上げます。

さて今年のご入居者の七夕飾りの歌と想いを紹介いたします。

『身をもつて国を護りし人祀る護国神社に初夏の花咲く』

『廃校の校舎にのぞく牛の顔学びし児等の面影はるか』

『おだやか 人生 ありがたう』 故郷の岡城址も蛭とぶ』

『お父さんに逢いたいな』 蛭数比べし友も今は亡き』等。

それらの歌に故郷を愛されて生きたご入居者の心情を感じます。大分そして日本を支えてこられた、皆様方の健康を
グローバルライフ生石はお守りしたいと真剣に思っております。

現在、新型コロナウイルス対応の為、面会制限を実施中（問診、体温測定、マスク着用、面会場所限定です。大分は感染
拡大を抑え込み安定しているようにみえますが、九州他県の場合は予断を許さない状態です。事の重大さを考え、大分県
内で新たな感染者が出た場合、緊急に面会禁止に移行する可能性があります。その折には、ご不便をおかけしま
すがご協力をお願いいたします。

皆様にご不便をお掛けする中、ご入居者様に食事を楽しんでいただく様、食事の充実に努めています。七夕当日は三
色そうめん、土用の丑の日は鹿児島産の鰻を食べて頂きます。特別食は日本の風物詩や四季を感じる食事をお楽しみいた
だきたいと思ひから、（株）フタミ様のご協力を得て始めました。

今後も皆様の健康寿命が延び、より笑顔で生活を楽しんでいただけるように施設をあげて努力してまいります。
ご紹介した七夕の短冊に、私もご入居者の「ご健康と穏やかな生活」を願いました。この願いは施設理念に通じておりま
す。

理念曰く「介護サービスの基本は」入居者が主人公、徹底して介護させていただく……これがすべてである。どんな小さ
な仕事にも全力を尽くせ。『そこまでやるの』常にこのことを心に刻み入居者の皆さまに接するとともに、介護・看護の仕事
を実践していただくことを願ひします。』

理念を胸に、今後とも「気づきの心」を大切に、知識や経験を積み重ね、介護のプロ集団として信頼して頂ける人作り
を目指します。その上で「グローバルライフ生石」は敬愛、実践、信頼の精神を堅固に守りながら、より理想的な介護付居
住施設を目指し、一層奮励努力致します。

どうぞ今後とも変わらぬご支援をお願い致しますとともに、ご指導ご鞭撻の程、衷心よりお願い申し上げます。

介護付有料老人ホーム グローバルライフ生石

施設長 平野修一

ご利用下さい

日用品の注文

（火・金曜日）
《重石百貨店》
身の回りの日用品を配達
していただけます

訪問理美容

《ビューティフルライフ・
リンデンB》
カット・カラーなど施
設内で（要予約）

コープおおいだ

（毎週月曜日14時半
頃）
1階 玄関前にて販売

パン移動販売

（毎週水曜日13時頃）
《白いブランコ》
1階 玄関前にて販売

めがね・補聴器

（月1回）
《ヤノメガネ》
メガネや補聴器の購入
から修理等

特別食



月に一度のお楽しみ、特別食です。春のお楽しみ
のバイキングなどは出来なかったためフロアで特別
食を召し上げて頂きました。6月のメニューは
『サーモンマリネ、サラダ添え〜フレンチマスター
ド風味〜、サーモンスライスにベビーリーフのサラ
ダ、白身魚のムースリース、クロワッサン・ロール
パン、オニオンスープ、ピワのムース』でした。洋
食のプロが作った味は格別でした。
7月は土用の丑の日 鰻の予定です。お楽しみに。

〜編集後記〜

コロナ、コロナで気が付けばあっという間に今年も半分が終わっていました。毎日発表される感染者数に一喜一憂する生活が続
き、その反面、数字に慣れそうになる自分もいることすら怖く感じてしまいます。8月1日で施設開設16周年を迎えますが、一切の面
会禁止対応を行ったことは初めての事です。ご入居者様、ご家族様のご理解ご協力により、6月よりご面会の一部解除を行って
います。現状では7月も継続する予定ですが、状況により変更となる可能性がありますのでご了承下さい。

『ソーシャルディスタンス』『密を避ける』ということは一般生活の中では浸透し、それぞれが意識することが出来ています。しかし、
直接的なケアを行う介護の現場においては、気をつけることは出来ても、距離を保つ訳にはいかず、身体に触れないわけにはいき
ません。そして何よりも恐ろしいことは、症状のない私たちが知らない間に他の人に移している可能性があることです。ご入居者様
は持病のない方はおらず、また感染してしまうと重症化し命に関わります。報道で目にする度に決して他人ごとではないというこ
を実感させられます。しかし、室内で過ごす時間が増えたことでよりご入居者様と関われる時間が増え、新たな発見や可能性を見
つけることが出来ます。また、レクリエーションを皆で考えて、一緒に楽しんで、決して悪いことばかりではありません。もやもやする毎
日もご入居者様の笑顔やご家族様の温かいお言葉にどれだけ救われてきたか分かりません。今の段階では、恐れるばかりではな
く、取るべく対策を講じ、新しい生活様式の中で上手に付き合っていくかなさそうです。いつの日か、あの時は大変だったねと話
せる日が来る日を信じて日々を過ごしていきたいです。

最後になりましたが、この度の九州地方を中心とした記録的豪雨災害において、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りすると
ともに、被害に遭われた皆様へ心よりお見舞い申し上げます。
生活相談員 松井優美

〜お知らせ〜

『グローバルライフ生石』では、入居者様および入居を検討される方に『入居契約書』
『重要事項説明書』等をいつでも閲覧できるよう、1Fエントランスに備え付けており、また
ホームページ上にも公開しております。

介護付有料老人ホーム **生石**
グローバルライフ

お問合せ **097-548-5133**

一人ひとりで
大家族

大分市大字生石37番地の7
株式会社 **サンケアシステム**

<http://www.suncaresystem.jp>



運動レク



カラオケ



脳トレ

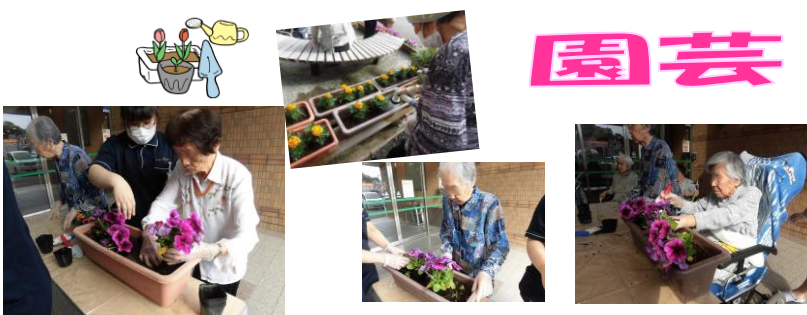


週2回の健康麻雀会は元気にを行っています。最近では女性メンバーも増え、台が足りない程!? コミュニケーションの活性化や脳活のために有意義な麻雀です。ご興味のある方は是非!

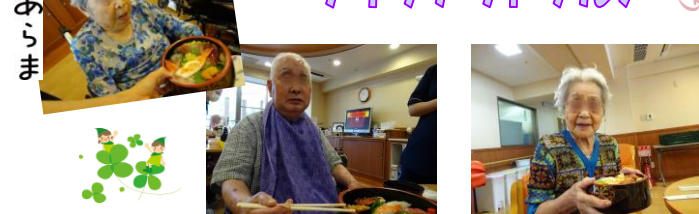
健康麻雀会



園芸



テイクアウトグルメ



ドライブ行事が再開できるのもまだまだ先の様なので、当面はテイクアウトの料理やおやつなどを楽しみたいと思います。最近では種類も豊富で選ぶのも楽しいです。



誕生日会



毎月のお誕生日会も各フロアで行っています。「もう年は要らない」と仰る方も多いですが、皆さん平等ですので、お祝いさせて下さい。また、6月にはS様が104歳を迎えられました。その聡明さに敬服するばかりです。

四月一日より看護師長に着任した堀田です。看護スタッフは常勤六名、パート二名、クラーク一名で構成されています。看護師は熟練者がそろっており、クラークも安心して仕事を任せられる、そんなスタッフと共に仕事ができることが私の自慢の一つです。

また、介護スタッフからのご入居者様のちょっとした変化やいつもと違う様子等、看護部に連絡が入ることにより、病気の早期発見・早期治療に繋がっています。これは、介護スタッフが常にご入居者様の状態や様子を把握しているからだと思っています。そんな素晴らしい仲間と共に仕事ができる喜びを感じている今日この頃です。コロナ禍により施設での生活も見直しや改善が求められ、またより一層の感染予防・対策を行っています。目に見えないリスクとどう向き合っていくか、病院受診一つにしても神経を使うそんな日々が数か月続いています。また、これからの時期は熱中症にも気をつけていかなければなりません。外出の機会も減り暑さに慣れないご入居者様、また常にマスクを着用しケアに携わるスタッフも同様、新しい生活様式の中で、企業理念である「質の高い介護・看護サービスを提供すること」で皆様のお役に立ってまいります。看護部では入居者の皆様グローバルは安心、安全な生活の場として過ごして頂けるよう、皆様の健康管理をしていきたいと思っています。

看護部部長 堀田明美

機関紙「やまぶき」をご愛読の皆様、初めまして。私は、令和二年四月一日付けでグローバルライフ生石の一員として仲間入りさせて頂いた看護主任の宇川好美と申します。

今回、やまぶき編集部より原稿依頼の好機を頂き、この場を借りて簡単な自己紹介と着任のご挨拶をさせて頂きたいと思っています。看護歴三十五年（還暦目前型、うお座）成人看護、老年看護、精神看護を中心に病院勤務を経てきました。これといった特技や一芸はなく、趣味は山歩き（低山登山の初級者）、オールド愛好者と旅行（国内・海外問わず世界遺産と美術館が大好きです）。

施設での勤務は初めてですが、健やかなるときも病める時も皆様の傍に寄り添い喜び、哀しみ、痛みを分かち合い、支えとなるよう一杯努めて参りたいと思っています。

コロナ禍での着任となり、マスクの常時着用、3密を避け、ソーシャルディスタンスを余儀なくされ必要以上に緊張を強いられた三ヶ月でしたが、職員の皆様に援けられ少しずつ業務にも慣れてきました。一日も早く「人ひとりで大家族」の一員として認めていただけるよう頑張ると共に、コロナ終息を強く願い、「人ひとりの感染予防で大家族の感染対策」をモットーに皆さまと新しい日常を安全に楽しんでいきたいと思っています。

どうぞ、末永くお願いいたします。

看護部主任 宇川好美

こんにちは介護部リーダー長の是永です。4月に開催予定でした家族懇談会が新型コロナウイルス感染症の為に中止になり大変残念でした。

さて、介護部では「接遇マナー」という目標をたて実施しております。入居者の皆様やご家族の方々に満足してもらうためには、介護の知識や技術はもちろんですが、それらをサービスとして提供するうえで必要な「接遇マナー」を身に付けなければなりません。

介護職員としての接遇マナーは、自分の気持ちを相手によりの確に伝えるためのスキルです。介護現場では、介護サービスを提供する個々の職員のイメージが、そのまま施設全体のサービスイメージにつながります。また、仕事をしていく上では、誰もが多くの人とのかわり合いを持ちます。

介護はチームケアが基本であり、ご入居者様にとつて満足度の高い介護サービスを提供するためには、入居者の皆様やご家族の方々、一緒に働く人々と良好な人間関係を築くことが必要です。そのためには、相手を尊重する礼儀正しい態度や言葉づかいが欠かせません。

接遇マナーとは、入居者の皆様、ご家族様、職場の上司や同僚に、自分が信頼できる存在であることを理解してもらうための表現方法でもあります。組織や介護チームの一員としてふさわしい「接遇マナー」を身に付けようと職員一同頑張っております。

今後とも宜しくお願い致します。

介護部 リーダー長 是永圭子